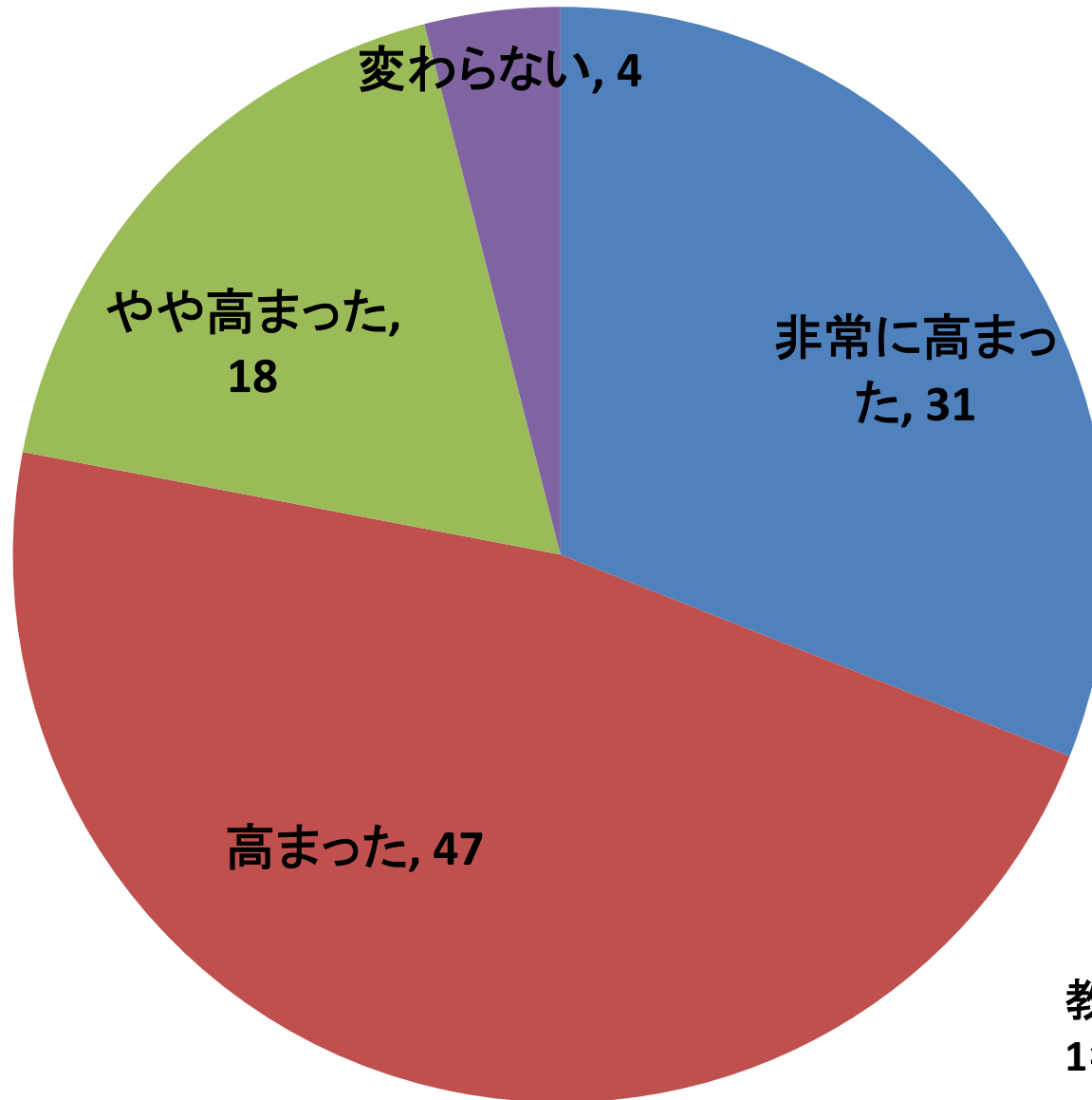


2016年度 地(知)の拠点(COC)  
地域志向型教育に関する  
学生アンケート

教養ゼミなど体験学習を通じて、  
あなたの次の意識・能力・行動力は  
どうなったと感じますか？

<2016COCアンケート>

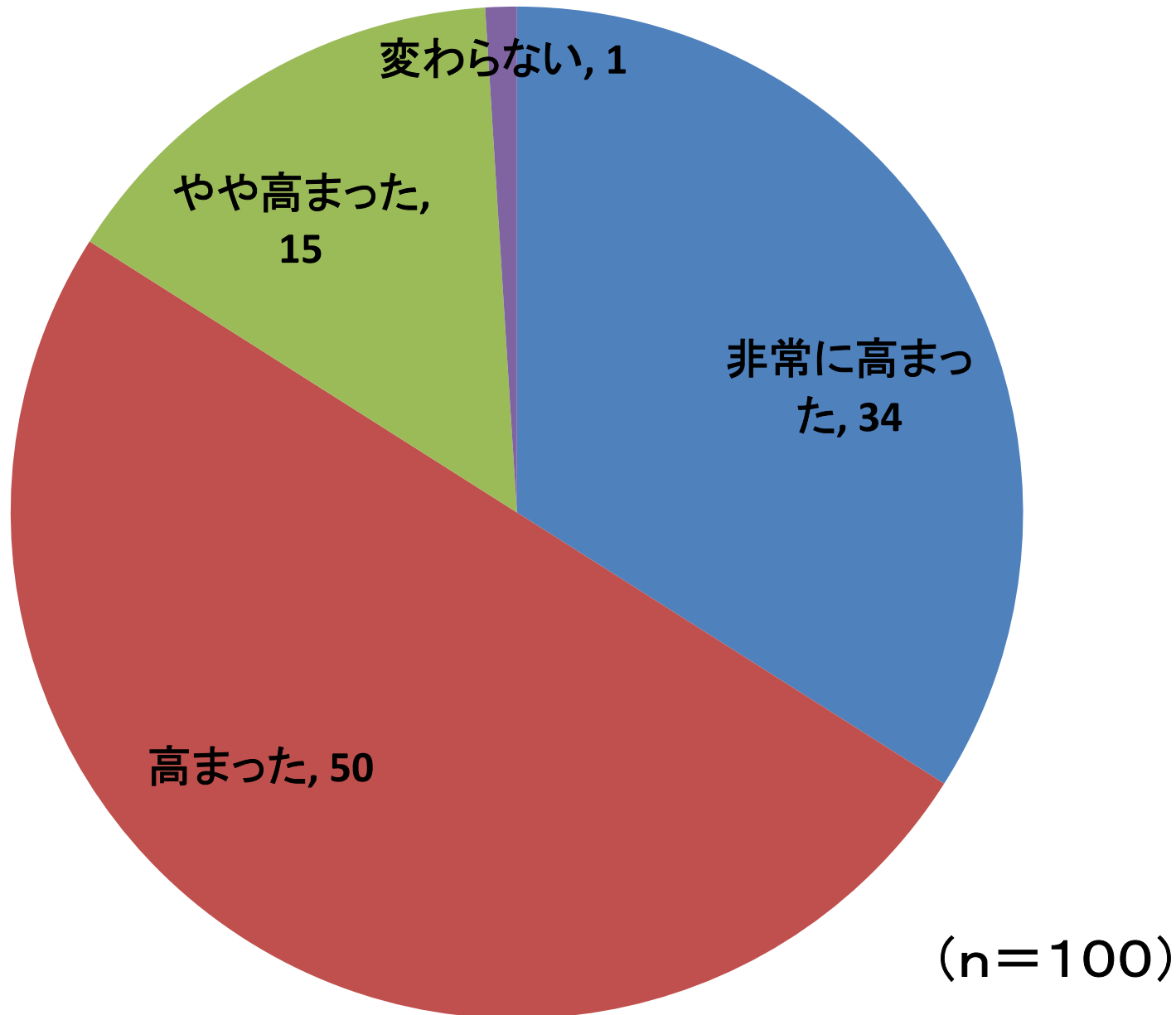
## 地域体験学習後の学生の生物生産学への関心



教養ゼミを受講した  
1年生 (n=100)

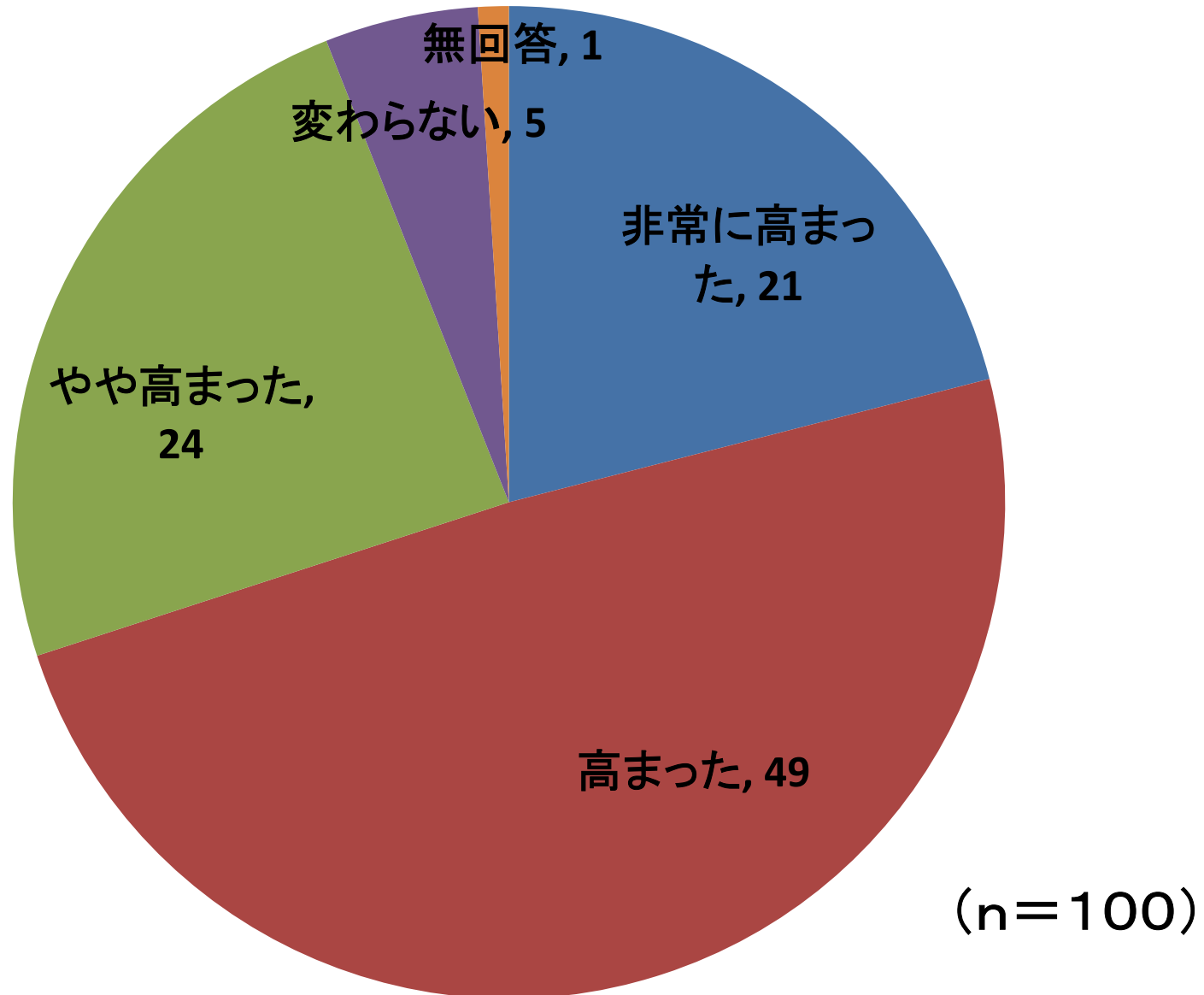
<2016COCアンケート>

## 地域体験学習後の学生の地域や農林水産業への関心



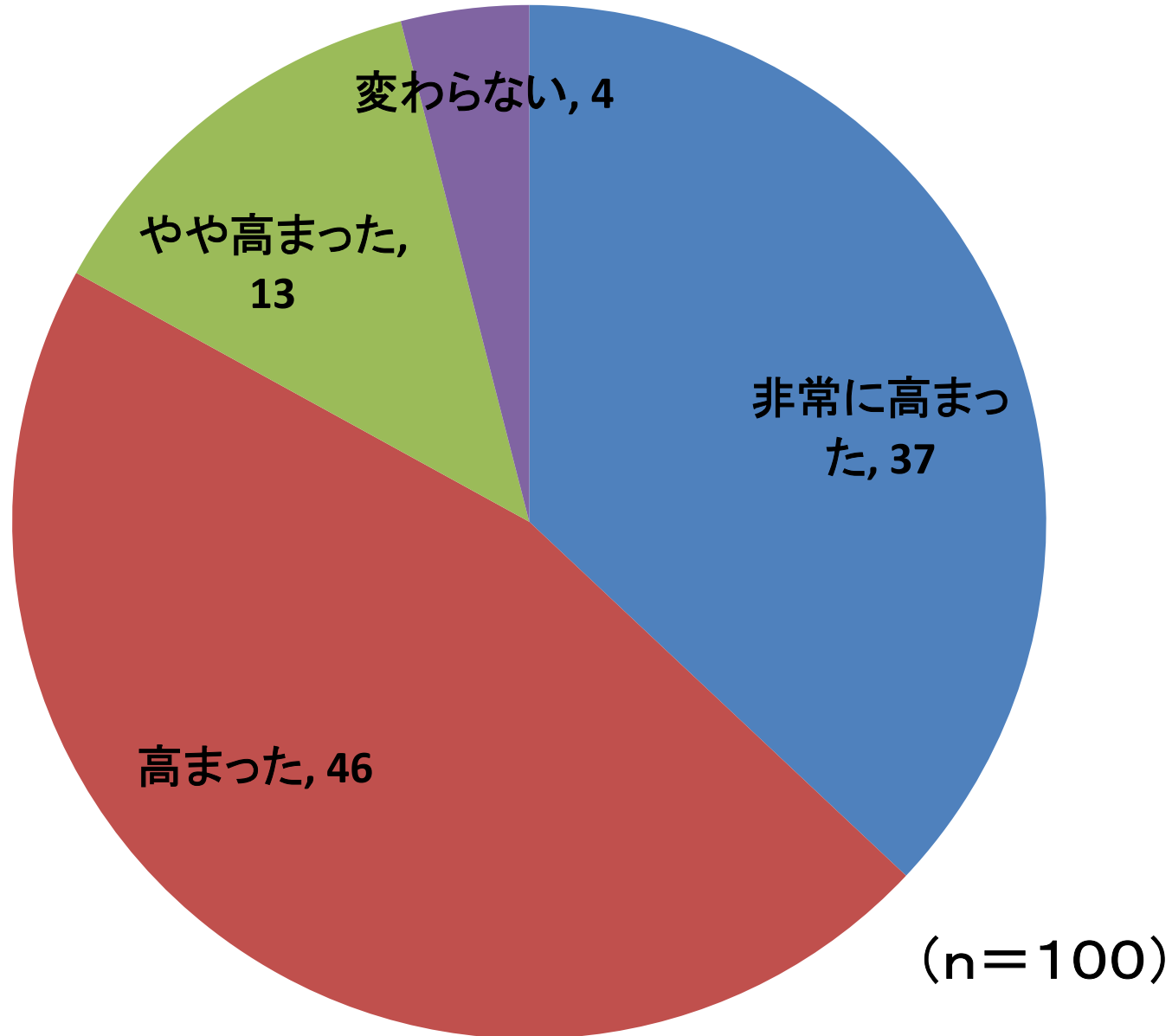
<2016COCアンケート>

## 地域体験学習後の学生の問題発見能力 (地域や産業が抱える問題等)



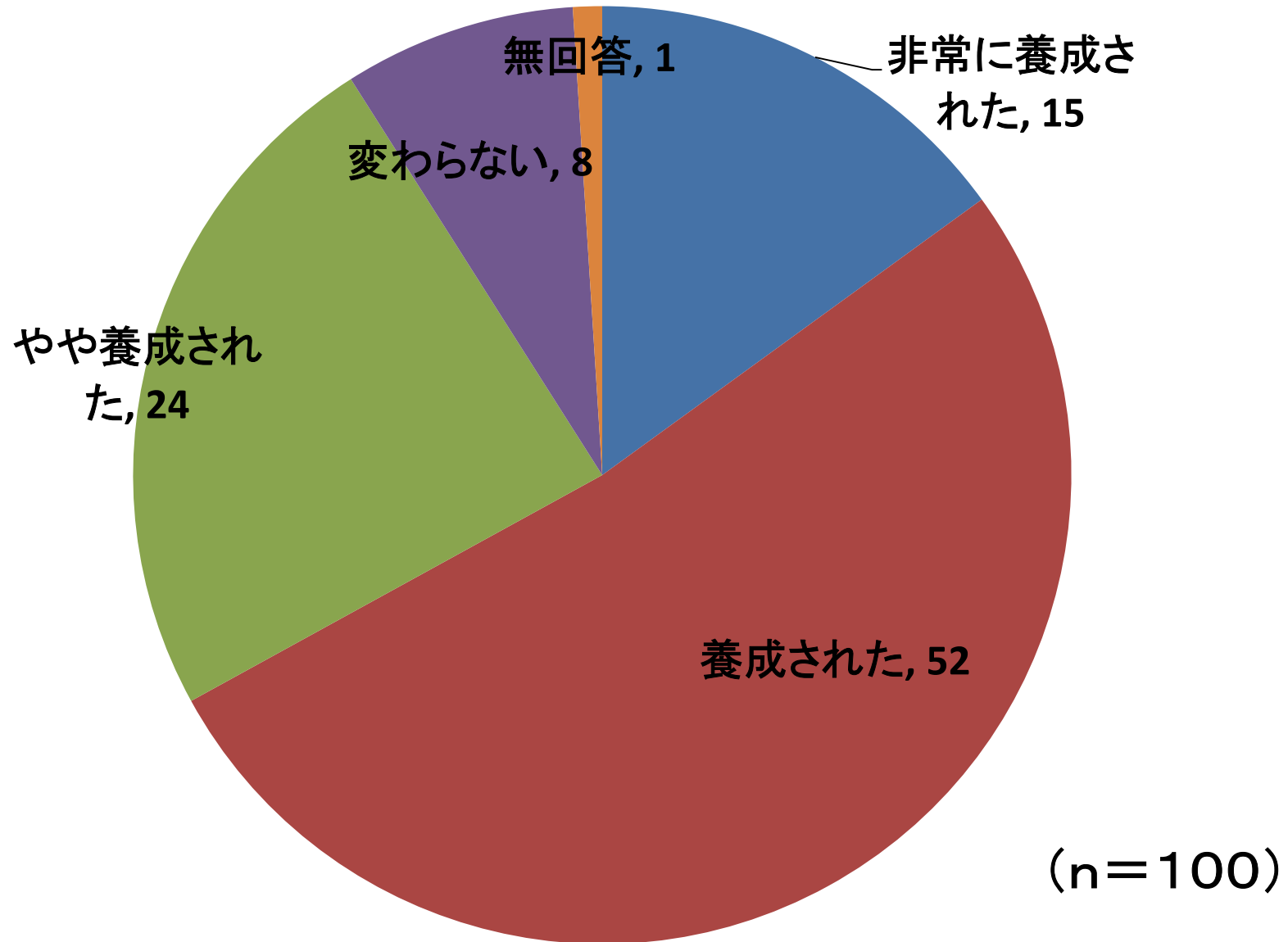
<2016COCアンケート>

## 地域体験学習後の学生の協同する能力 (ゼミメンバー、地域の人たち、その他周囲の人たちとの)



<2016COCアンケート>

## 地域体験学習後の学生の地域課題解決への行動力

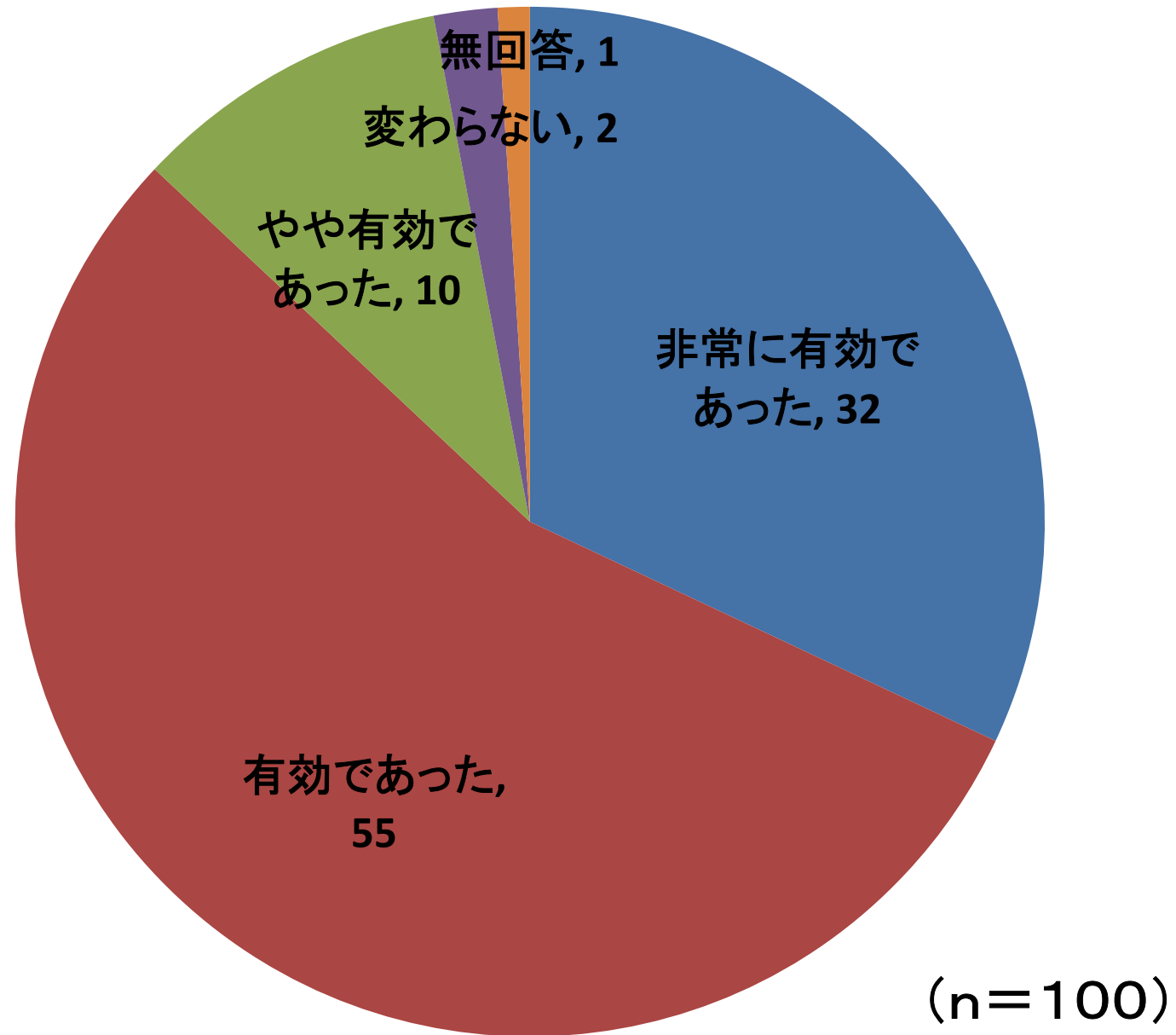


# PBL学習の評価



<2016COCアンケート>

## COC体験学習型PBLへの学生の全体的評価



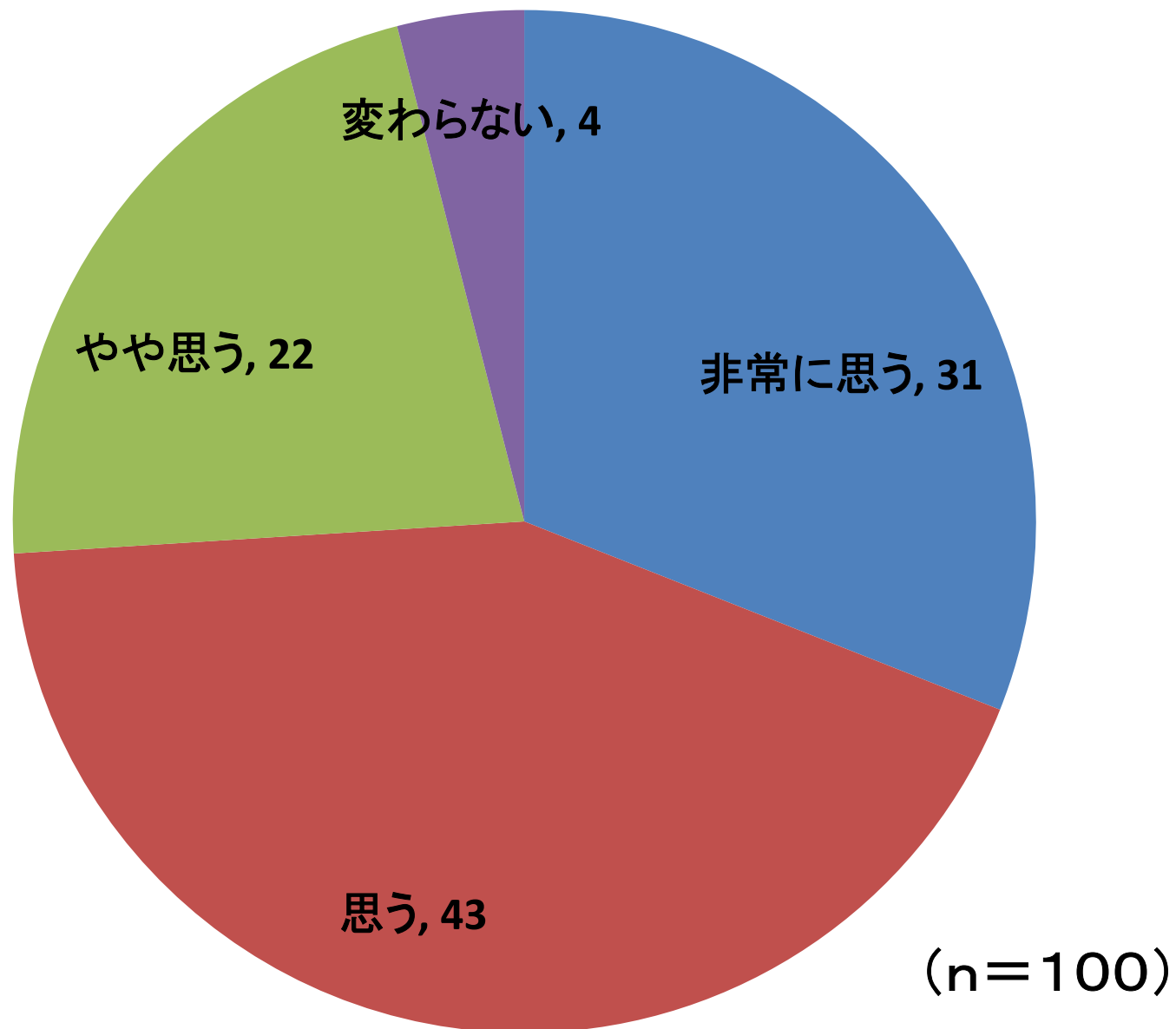
# COC体験型学習PBL 改善への意見

- 発表会の相互評価表にコメントを書く部分を作った方が良い。
- 複数の班が同じところに行くと、プレゼンがマンネリ化すると思った。
- 特にありません。満足です。
- 同じ所へ行った班が同じ日に発表するとあきそう。
- 男9:女1みたいな班があり、居心地が悪そうだった。
- 体験先を個人で選べるようにしてはどうか。
- すばらしい
- 教養ゼミで体験学習として訪問する場所の決め方が、生徒に対して明らかではないため、決めるときに関わりたかった。
- 知らない場所へ行く人も多いため、先に調べるのはとても良いのですが、調べるサイトが少ない地域は大変で、多くの時間を費やすのはやめて、酒類研究所などを見に行く等をした方がさらに良いと思います。

# 地域体験学習が 学生に与えたインパクト

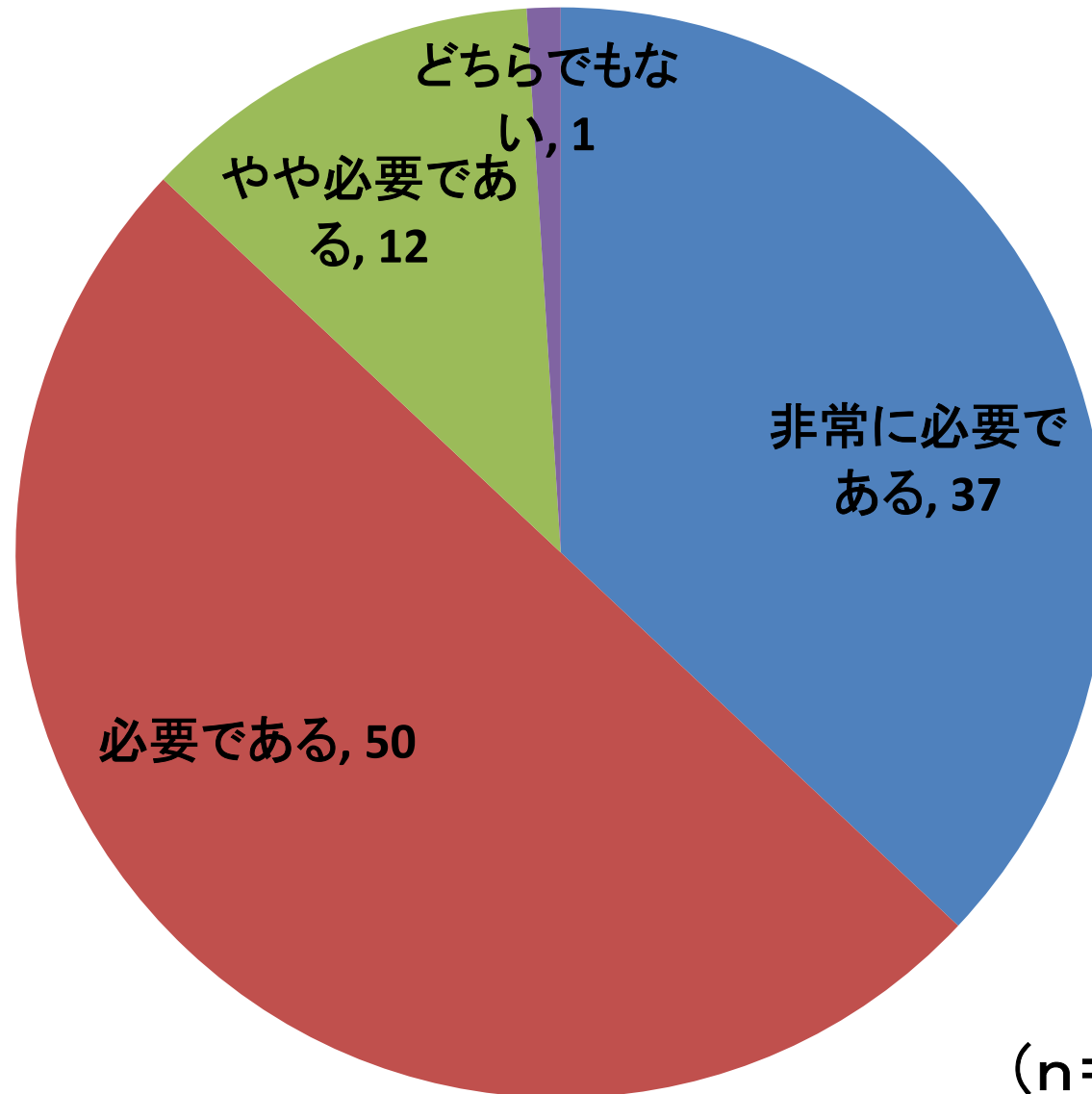
＜2016COCアンケート＞

# 地域志向型科目等、さらに地域と関わる授業を 受講したいと思うか？



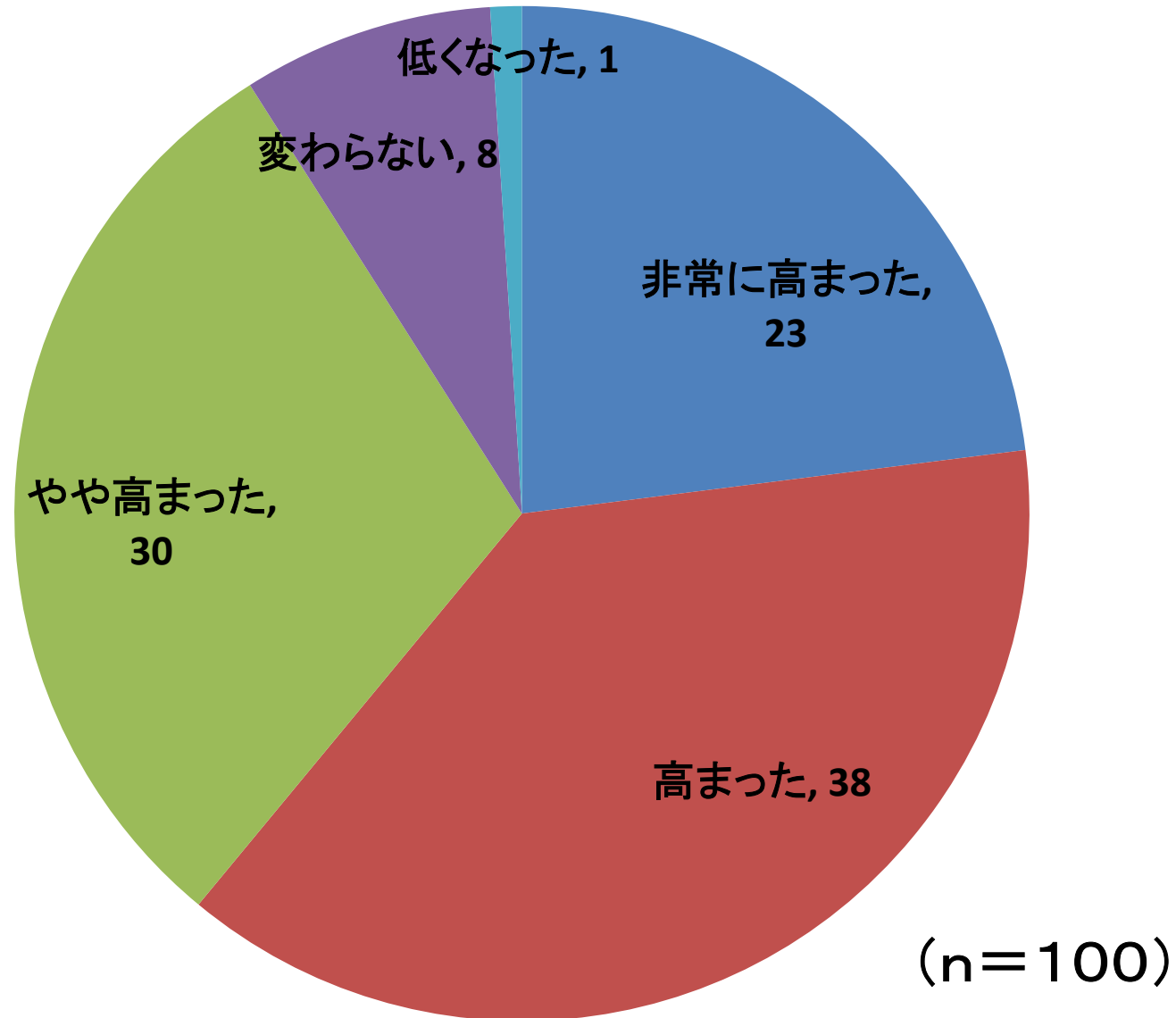
<2016COCアンケート>

## 地域体験学習は、今後あなたが地域社会に 役立つ学習・研究をする上で必要か？



<2016COCアンケート>

地域体験学習を通して、地域に貢献したり、  
地元就職する等の気持ちは高まったか？



# 今後の体験学習、地域志向型研究活動に対する提案や改善への意見(1)

- 教養ゼミの体験は、1日では少ないと思います。
- 商品開発に少し関わるものをもっと入れてほしい。
- 抽選で落とされまくっていてつらい。
- 作業だけでなく、もっと地域の自然に触れることができるようなことも入れてほしい。 (「食」など)
- もっと県東部でも活動してみたい。
- 行きたい所を自分で選べるようにすると、より適材適所的にできるのではなかろうかと思った。
- 発表会についてだが、必ずしも質問する必要はないと感じた。
- どんなりっぱな研究も、人々の生活に還元されないと意味がないと思う。そのためにも地域について知ることが大切で、COCの活動はとても有意義だと思った。
- 先生によって体験学習に差があることは改善した方がよい。

# 今後の体験学習、地域志向型研究活動 に対する提案、改善への意見(2)

- 事前学習が不十分であったように感じた。行く地域への情報をネットで調べるだけでは情報が足りるとは言えず、前年参加したゼミがどのような活動をしていたのか等を知れたらもっと充実した体験ができたように思う。
- 商品の宣伝でSNSの使用を提案されていましたが、それぞれの地域で宣伝するのではなく、せつかく広島大学を仲介してそろったので大きな組合としてSNS売買を始めると良いと思います。SNSなので、その場に行くことはないかもしれませんが、宣伝にもなり商品の売り上げ等は上がると思います。
- 自分の行きたい地域へ行けるようにすると思います。
- 地域の人から直接意見を聞き、全体で発表することでさらに深く知ることができる上、他の地域についてもしっかりと知ることができてこのままで良いと思います。